

# みぞくちミニ新聞

発行元  
みぞくち

購読無料  
毎月発行

## 公表します 就労

### 令和3年3月の一時金

3月25日、就労の皆さんへ待望の一時金(ボーナス)支給。例年なら朝礼後にお渡しするのだが、今年は終

りなく確認し受領のサインをする人が多い。そんな中数人の方は無表情を通しきれず口元が緩んでいた。

礼後。なぜなら、あまりに金額が大きかったから。総額120万円強を皆さんの労働時間比率で分ける。手取り10万円を超える方も半数ほどいた。

今年にはコロナで企業からの作業材料も例年のように潤沢には頂けなかった。なのになぜここまで一時金が多かったのか。それは総社デニムマスク作業に携わっていたから。確かに作業自体には苦労も多く、職員も積極的に携わらなければならぬ状況であった。当然できるだけ就労の皆さんの力で作業を進める努力も怠

数日前、給料袋に現金を入れる所長のデスクには、帯封のされた万札が!「いやー緊張しましたね。日常でこれだけの現金を扱う事は無いものですから。」「大金に惑わされないように、他の職員が同席している時間を狙って、不正のないよう厳重に封筒に入れましたよ。」と語るのは所長自身。

さて、就労の皆さんの反応はというと、普段と変わ

りなく確認し受領のサインをする人が多い。そんな中数人の方は無表情を通しきれず口元が緩んでいた。

今年にはコロナで企業からの作業材料も例年のように潤沢には頂けなかった。なのになぜここまで一時金が多かったのか。それは総社デニムマスク作業に携わっていたから。確かに作業自体には苦労も多く、職員も積極的に携わらなければならぬ状況であった。当然できるだけ就労の皆さんの力で作業を進める努力も怠

ところ、毎年就労継続支援事業は昨年度の平均工賃月額を岡山県に報告しなければならぬ。みぞくちの就労も毎年順調に平均工賃月額は上がってきているが、岡山県下の就労Bの平均工賃月額には届いていない状況が続いていた。令和元年度の岡山県下の就労B型平均工賃月額は、1万4741円。一方令和2年度のみぞくち就労の平均工賃月額は1万5550円。単純に比較はできないが、ようやく県平均を上回る事が出来た。大きな目標の一つをクリアした。

今後も着実に工賃の増額に努めるため、今後3年間の工賃向上計画を、森田サビ管、横田、林職員が中心となって現在計画中。

## 満開の桜

### みぞくちの花見

4月は何ととっても花見である。満開の桜に囲まれ、生活グループの皆さんは春の一時を楽しんだ。

実は、生活グループの方たちが3月からせせと紙細工で桜を作っていた。その桜を多目的ルーム内の周囲の壁面に見事に飾った。中には夜桜も。

室内のぐるりを桜で飾ると、さすがに圧巻である。更に手作りという趣もあって、ベンチに腰を掛けてい

るだけで、おのずと桜が目に入り、「あー、春だなー」と感じざるを得ない。みぞくちの皆さんも春の季節を感じられたことだろう。コロナ禍であるが十分花見は楽しめた。

こんな時だからこそ、創意工夫で気持ちも晴れやかに。そして、なんでも楽しくやっていく。それがみぞくちのやり方でもある。

な書類の整備)が山積していたため。時間のやりくりをつけて、一度はミニ新聞の執筆にかかろうと思った。しかし気持ちにゆとりがなく、皆さんに読んでいただく記事は書けないと断念した次第です。

令和3年4月のみぞくちミニ新聞は休刊となりました。読者の皆様には大変失礼をいたしました。

この5月号はいつものようにおらかな気持ちで執筆しています。

制度の変更が示された。それに伴い、所長の業務(主に県に提出する様々

この5月号はいつものようにおらかな気持ちで執筆しています。